

## Q. 大丈夫か 保育行政は

### A. 職員の採用は、将来を見据えて

栗田 昌子 議員



Q

変化する社会に対応していない保育行政。以前は2・3年保育が主流であった。現在は0・1・2歳の入園が増えている。この乳幼児



もっと増やしてほしい保育士さん

は、本来なら家庭で母親の愛情をたっぷり受けて育つ年齢である。「三つ子の魂」、人格の基礎が作られる大切な時である。今や保育士が、母親の役割を担っている。わが子1人でも大変なのに、0歳では保育士1人に3人、1・2歳では6人である。保育士の仕事の大変さ、尊さ。問題は臨職の多さ、臨職の賃金の低さ、正職との格差。やりがいや誇りを感じて働ける行政を。

①長年勤務の臨時保育士の待遇改善を。時給でなく月給制に。

②正規保育士の増員を。

③若い保育士の育成体制は。

A

①臨時保育士の勤務条件等については、豊山町非常勤職員等に関する取扱要綱により適切に運用しており、時間単価設定でも、近隣の状況及び民間パートタイマー職員の賃金を参考としている。

②正規職員の増員については、保育士に限らず職員の採用は将来を見据えた採用が必要と考えている。

③50代の保育士が保育士全体の63%を占め、30代から40代の「中堅」保育士が少ない状況になったのは、過去に保育園統廃合による保育士採用を控えた時期の影響によるものと考えている。

## Q. すべての委員会、審議会等の傍聴を可能に

### A. 一部を除き、委員会・審議会等の傍聴は可能

Q

豊山町行財政運営に関する有識者懇談会の「事業評価シート」と「補助金等のあり方に関する提言書」を拜見した。これは、豊山町の事業仕分けであり、今後の行財政運営に大いに活かされることを期待する。

A

教育委員会や農業委員会の会議は、公開されているものと認識している。

審議会等も会議は公開するよう努めることになっている。従って、すべての委員会や審議会等の傍聴は可能になっている。ただし、個人情報等が含まれる事項に関しては、査審議等を行う場合は、会議は非公開となる。

そこで、このような懇談会のみならず、教育委員会や農業委員会、その他、様々な委員会や審議会をすべて傍聴可能にしてはどうか。

この保育士の年代構成が、直接、保育園運営に支障が生じるものではなく、保育士の資質向上を高めるための実践研修や

専門研修等の研修機会の活用により、保育士個々の保育技術・子育て指導力を高めることはできると考えている。